



# 井上 道義の 未来だった今より

## ♪ 北朝鮮で第九初演

3月8日、平壤に新しくできた人民劇場で、北朝鮮で初めての「第九」を指揮してきた。

「なぜこの時期に？」と言われども予定は昨夏には確定していたし、核の抑止力問題や武力を持つことの是非には様々な意見がある。思い返せば、2011年の震災直後、チェコは来日中のチェコフィルを金沢から帰国させた。冷静さを欠いていた。逆にテノールのドミンゴをはじめ慰問コンサートを日本で行った音楽家も多数いた。どちらの判断が正しいのだろうか？(ちなみに今回の演奏会の録画は近くネットで見られます)

北朝鮮のコーラスは声の素材としてはとても高度なものだった。生まれて初めてドイツ語を歌うので大変だったが、オーケストラもビブラートの癖や音色の想像力の幅こそないものの、指は回るし、弱気が原因の失敗が少なく、指揮者の要求ののみ込みは海綿のようで余計な迷い

がない。迷える自由があるのが本当の自由なんだろうが。

合間に現地の幼稚園を見せてもらった。「国のために子供は大切」として施設はあり得ないほど充実していた(平壤ではという条件付き)。無理に着せている印象がある幼児のコスプレ並みの服も程度の差はあるものの、どこも同じらしい。小学生の間ではローラーブレードが大流行で、街中でローラーなしの子を見つける方が難しいほど。何かのきっかけがあると風になびくようで、礼儀の良さ、遠慮が美德であることなど、日本と国民性が似ている感触だ。

北朝鮮は韓国と一つになりたいたいというセンチメントが強いが、大国に二つに分断された朝鮮は、後ろ盾だったソビエトが無いにもかかわらず北は今も米軍と戦争状態。誇り高さあの国の政治は八方塞がり難しい。

(オーケストラ・アンサンブル) 金沢音楽監督

能登の揚浜塩田の魅力を発信する「能登の里山里海世界農業遺産記念フォーラム」(奥能登塩田村など主催)が30日午後1時半から、珠洲市飯田町のラポルトすずで開かれる。

JR金沢駅から無料の往復バスも運行する。往路は金沢駅西口午前7時40分発、復路は午後5時半発。事前申し込みが必要。問い合わせは奥能登塩田村(0768・87・2040)。

(藤井満)

## 揚浜塩田の魅力探る

30日珠洲  
フォーラム

方針だ。

(板倉吉延)

### 短信

かきおくりみたいだったよ  
ふっっている雪は  
わたがしのように  
ふわふわだったよ  
時間がたつと  
ふわふわの雪が  
シャリシャリの雪になるんだな

加賀市 河南小2  
長内 亜耶嶺

<係から>  
金沢市片町

◆パンスタースタール(すいせい)観望会 17日までの17時45分〜18時半、能登町の柳田星の観察館「満天星」(0768・76・0101)。見ごろは13日。天候によっては中止するた

◆ロイ・サクマ ワークショップ&講演会 14日、金沢市広坂1丁目の21世紀美術館(076・2220・2801)。18時から世界的ウクレレ奏者のロイ・サクマさんによる小学生対象のワークショップ、19時半からサザンオールスターズの関口和之さんが司会の講演会。無料。ワークショップは事前申し込み。

